

がんばってます！

中野 嘉博さん 世界新記録樹立

ジャパンマスターズ水泳全国大会

200mメドレーリレー 2分45秒28

今年の総会懇親会の席で、7月の大会で挑戦してゆくとお話でしたので朗報をお待ちしていましたら世界新記録達成との朗報でした。これは是非夢の実だよりの「がんばってます」に掲載して広く会員の皆さんにご披露したいとのことで協力していただきました。
(下の写真向かって左側が中野さんです)

水泳は、馬電に入社した時から社内にプールが有り、私にとっては憩いの場所でした。当初の水泳部は水遊びでしたが、競技志向の水泳部に育て群馬県の勤労者水泳大会に水泳部員を誘い、県下で団体優勝まで持って行きました。その後転勤で北電に行った時には、約5年間中断しましたが、現情報総研（大船）に来てからは、1984年よりマスターズ水泳大会に30年間出場しています。10月末生まれの私は現在74歳ですが、マスターズ水泳では歴年齢を使いますので今年正月から75歳です。

11年ほど前から、鎌倉近辺の水泳仲間をまとめ4人のリレーにも出場して居ましたが、昨年の暮れに、今年は4人の合計年齢が320歳になる事が確認され、「4x25mメドレーリレー、4x50mメドレーリレーの日本記録、世界記録を調べると切れるかも知れない！来年挑戦しよう！」と言う事になりました。

私も75歳区分の初年度であることもあり、正月明けから練習距離を1回2000mから3000mに伸ばし頑張ってきました。そして5月4日に相模原のプールで320歳区分4x25mメドレーリレーに挑戦し日本記録を達成しました。

これで気を良くして、いつもは各人別々に練習して居ますが、お互いの奮起を促す意味もあり、合同練習会を持ち、引き継ぎ練習もやって、7月19日に横浜国際プールで開催のジャパンマスターズ水泳大会に備えました。メドレーリレーですから、各人泳法は異なりますが背泳ぎ、平泳ぎ、バタフライ共その種目の一線級です。私はアンカーの自由形です。1秒でも自己記録を短縮しようと、筋力トレーニングもやりました。嗜好のアルコールも抑えて来ました。こうして臨んだ当日は、第1泳者の背泳ぎから予想以上の速さで泳いで来ましたので、私のアンカーでは、自分の力を存分に出すだけだと安心して泳ぎました。お陰様で世界記録を7秒52短縮する2分45秒28の記録でゴールし、会場での世界新記録のアナウンスと大勢の観衆の拍手を受けました。新記録の表彰やマスターズ水泳連盟の広報担当のインタビューなどを受け、水泳を続けて来て良かったと思えました。私にとって水泳は人生そのものです。今後も泳げる限り続けて行きたいと思って居ます。

2014年8月15日 中野 嘉博

